

医学部教職員を代表して

医学は生物学という大きな学問領域の中に分類されますが、特に“ヒト”という生物を主対象としている点が特徴です。そのため医学を学ぶ者には知識とともに高い生命倫理感が求められます。そして医学部は医学を学ぶ学部であると同時に、医師や保健・医療専門職を育成する機関でもあります。人生百年時代といわれる中で、ただ単に長生きするのではなく、心身ともに健康であり続ける時間、いわゆる“健康寿命”を少しでも延ばすことが大切になっています。それを実現するために社会の中心で働いているのが医学部で学んだ人たちです。少子高齢化社会の中で医学部卒業生が果たすべき社会的役割はますます広がり重要になっています。実は“健康寿命”という用語を提案したのは東北大学医学部に在籍する現役の教授です。

医学科では臨床医のみならず医学領域の研究者や医療行政で働く人材も育成します。6年間の学生時代に海外留学する学生も多く国際的な視野を身につけます。卒業生の多くは卒業後十年以内に東北大学に戻り大学院に入学したり、東北大学病院で勤務しながら先進的な医学・医療の研究を行っています。

保健学科では看護師・放射線技師・臨床検査技師という保健・医療の領域で活躍する高度専門職人材を育成します。看護学専攻では看護ケアの本質を追求するような看護学の学習を深めます。放射線技術科学専攻では安全で正確かつ高精度な放射線の基礎知識と技術を学びます。検査技術学専攻では病気の原因や治療法を判断するための先端医療技術の基礎と臨床を学びます。卒業生の約半数は卒業後も修士課程の大学院生として残り、学部4年間と大学院2年間を通して6年間で保健や医療の諸課題を探究しています。

卒業生の中には世界的な業績をあげて活躍しているか

東北大学医学部 医学部長

八重樫 伸生



たがたくさんいます。例えば免疫を担当する細胞が増殖し分化するメカニズムの解明からはじまった研究では、カギとなる遺伝子を発見しただけでなく、小児期の重篤な免疫不全疾患の原因であることも突き止めました。さらにその遺伝子を改変したマウスでは免疫拒絶反応が起きずヒトの細胞がなんでも生着するので世界中の研究室で使われています。また医学系研究科が深く関わっている東北メディカル・メガバンクプロジェクトでは、約30億個の塩基配列からなるヒトの遺伝情報について日本人数千分人の解読を終了し、日本人の標準的な遺伝子配列を公表しました。これが日本人向けの薬の開発や副作用の発現、病気の発症の個別化予防のためのゲノム医療の基盤となって使われることになります。

お預かりしているご子息にこのような高等医学教育を円滑に効率的に行うためには、医学部の教職員が最大限努力することはもちろんですが、後援会の皆様からのご理解とご協力が必要です。後援会の皆様からの温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



東北大学における看護職リーダーの育成

東北大学医学部保健学科看護学専攻 主任教授

看護管理学分野 朝倉 京子



東北大学はその建学から、「研究第一主義」、「門戸開放」、「実学尊重」との理念を掲げ、世界最高水準の研究と教育を推進してきました。東北大学医学部保健学科看護学専攻は、その理念を継承して、科学的な思考に強くリサーチマインドを有する看護職の育成を目指しています。その目指すところは、看護学の新しい知識を創出できる看護職、そして保健医療福祉看護の領域においてリーダーとなりうる看護職の社会での活躍の推進です。

そのために看護学専攻では、2017年4月からカリキュラムを改正し、学部で2年次から研究に関する授業科目をそれまで以上に充実させました。まず、2年次の前期に研究方法についての講義を受講し、2年次後半からは看護学専攻に配置されている13の研究室を自由に訪問し、各研究室の研究活動に触れる機会を設けています。2年次の1月から2月にかけて研究室の配属を決定し、その後、4年生で卒業論文を提出するまで、配属された研究室で実践的に研究方法を学び、じっくりと自身の関心にもとづいた研究に取り組むカリキュラムになっています。このようなカリキュラムを通して、学生はリサーチマインドを涵養し、高度な知的能力、言い換えれば抽象的思考力や論理的思考力を鍛えます。

看護学の新しい知識を創出できる看護職は、ここ数十年の間、変わらず求められ続けています。科学として比較的新しい領域である看護学の領域では、まだ明らかにされていないことが多くあるからです。看護学が扱う領域は人間のすべてのライフサイクルにわたり、かつ病院・施設から在宅・地域の広い範囲で、多種多様な問題が存在します。そのため、看護実践の質を高めるためには、看護学研究者が看護の現象について科学的な探究を行い、その成果を実践現場に届けることが必要です。

一方で、保健医療福祉看護の現場には、抽象的思考力に長け、新しい科学的な知識を実践に応用できる力をもって、様々な意味でリーダーになれる看護職が求められています。リーダーは、目の前にある現象を扱う現実的な思考力だけではなく、目の前にない現象に

も想像力を働かせ、潜在的な問題を解決したり、将来の計画を立てたりする抽象的な思考力が求められます。このような高度な抽象的思考力を鍛えるために、創造と論理を追求する研究のトレーニングがとても役に立ちます。したがって看護学専攻では、学部生のうちから研究のトレーニングを積み、将来は大学院に進学しさらにその力を伸ばすことを勧めています。

看護学専攻を卒業後、保健医療福祉看護の領域でリーダーになるための典型的なキャリアパスを図1に示しました。これからの保健医療福祉看護の分野でリーダーとして活躍するためには、大学院教育が必要となります。大学院博士前期課程を修了し修士号を取得したレベルの人材に期待されるキャリアは、看護専門学校や短期大学の教員、病院の中間管理者（看護師長など）などです。大学院博士後期課程を修了し博士号を取得したレベルの人材に期待されるキャリアは、大学の教員、研究所の研究員、病院・施設におけるトップマネージャー（副院長や看護部長など）、保健医療行政官、保健医療系の国際公務員などです。とりわけ国際的には、ある程度以上の社会的地位に就くために、博士号の学位は必須条件になっています。東北大学は大学院医学系研究科において、将来のリーダーたりうる人材を育成する複数のプログラムを設けていますので、ぜひ大学院の情報もご参照くださいますようお願いいたします。

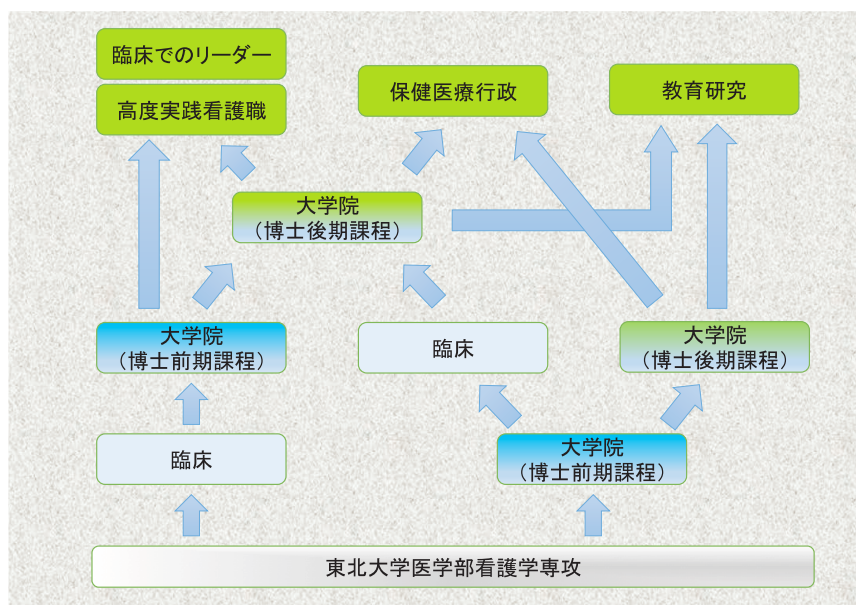


図1：看護学専攻卒業後のキャリアパス

医学部保健学科放射線技術科学専攻のキャリアパス

東北大学医学部保健学科放射線技術科学専攻 主任教授

医用物理学分野 権田 幸祐

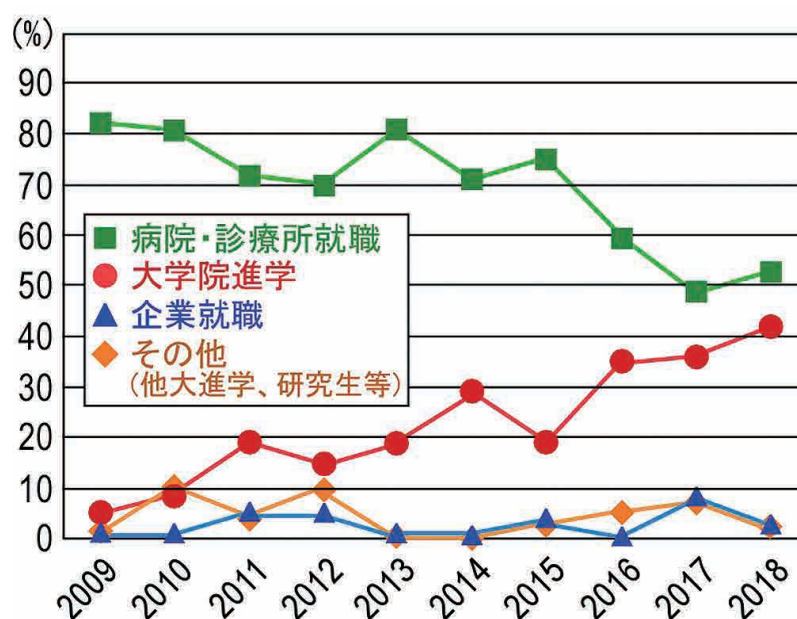


放射線技術科学専攻は、東北大学医学部保健学科内に 2003 年 10 月に設置され（定員 37 名 / 学年）、2004 年 4 月に第一期生が入学しました。一期生の卒業後（2008 年 3 月卒）、第十二期の卒業生（2019 年 3 月卒）まで、放射線技術学を学んだ約 450 名の人材を輩出しています。

本専攻の教育目標は、放射線医療に不可欠な多岐に渡る医療機器の原理や扱いを学ぶだけでなく、それらを支える最先端科学技術を理解し、「放射線イメージングによる疾病機序の解明」、「放射線を利用した診断・治療技術の開発」、「放射線機器開発や活用法開発」、「放射線防護法開発」などの放射線技術科学分野をリーダーとして先導できる人材の育成であります。国内には、放射線技師養成コースを有する国立大学が 11 校あります（北海道大、弘前大、東北大、金沢大、新潟大、名古屋大、大阪大、岡山大、徳島大、九州大、熊本大）。国立大学に加え、公立大学、私立大学、専門学校など養成校は国内に全部で 51 校ありますが、文部科学省指定の「指定国立大学法人」である本学本専攻は、最先端研究で国内の放射線技術学を牽引し、本邦の放射線医療を世界に発信することが期待されています。また急速に高度化・複雑化する放射線機器を活用した質の高い医療に対応するためには、研究や技術開発に加え、高い専門的知識を有した診療放射線技師が、放射線診断医・治療医との密な連携により、ハイレベルなチーム医療を実践することも必須となっています。

本専攻を卒業した学生の進路として、「病院・診療所就職」、「企業就職」、「大学院進学」に大きく分けられます。病院・診療所へ就職した卒業生の割合は、ここ数年は 50～60% になります（図：2016～2018 年度）。それらの学生の多

くは、東北地方の医療機関が主な就職先になりますが、関東方面の病院・診療所に就職する学生達もいます。企業就職する学生達（毎年数名）の進路先は、放射線機器メーカーが多い状況です。近年、大都市の大学病院や国立系医療機関では、放射線技術学を先導可能な人材への期待から、大学院卒の学生の採用ニーズが高まっています。また本専攻も本学の建学以来の伝統である「研究第一」を実践可能な人材育成の観点から、修学可能な学生には進学を推奨しています。大学院進学率は 10 年間で徐々に上昇し、最近の研究力を身に付けることへの意識が一層高まり、進学率が 40% を超えています（図：2018 年度進学率 42.1%）。放射線技術学の次世代リーダーの育成を目指す本専攻としては、学生達が大学院研究を通して高い課題解決能力を身に付け、その結果、国内の枠を飛び越え世界で活躍してくれることを期待しています。本専攻の教員一同は、最良の教育・研究環境を学生に提供し、個々のポテンシャルを最大限伸ばすための努力を協力して行っています。



過去 10 年間の卒業生進路

保健学科検査技術科学専攻における高度専門職者の育成

東北大学医学部保健学科検査技術科学専攻 主任教授

分子血液学分野 清水 律子



東北大学医学部保健学科検査技術科学専攻では、将来の保健医療を牽引するリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。4年間のカリキュラムのなかで教養と知識を育み、それぞれの将来に向かって一步一步着実に成長するよう支援を行っています。

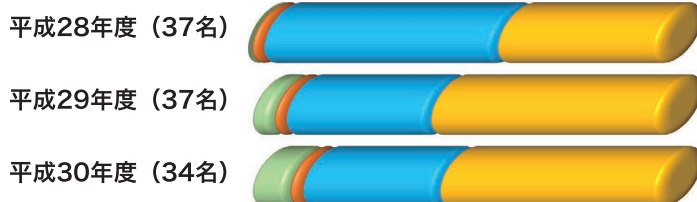
1年次前期は、大半を川内キャンパスで過ごし、専門分野を学ぶ上で必要となる基盤的科目を学びます。その傍ら、総論的な医学を学ぶことで医療人としての自覚と責任を養います。1年次後期から本格的な専門教育が始まるので、星陵キャンパスで過ごす時間が少しずつ増えます。専門科目では、生化学や免疫学などの基礎医学、実際の医療の現場に必要な臨床医学の知識を習得します。また、2年次前期から始まる実習では、座学で習得した知識を現場で活用できる力を培います。2年次後期から3年次前期にかけてはほぼ毎日、多岐にわたる専門医学に関する実習を経験し、知識と技術を修得していきます。そして、3年次後期には、大学病院や仙台市内の市中病院において、実践的な臨床を学修します。さらに、4年次の卒業研究では、医療を科学として捉える研究者マインドを涵養するために、8ヶ月間のほぼ毎日、それぞれが希望する研究室で、最先端の医学研究を体得します。と同時に、この期間は国家試験にそなえて実力を積み上げていく期間でもあります。そして11月の卒業研究発表会を終えた後は、2月に施行される国家試験めざしてラストスパートを開始します。学生諸氏には、自分に甘えることなく、入学時に抱いていた初志を貫いて頑張ってもらいたい。

技術科学専攻卒業生の過去3年間の進路状況を図上段に示します。国家試験を突破した学生は、各年、約半数が、臨床検査技師として大学病院や公立病院等の医療機関に就職していますが、残りの

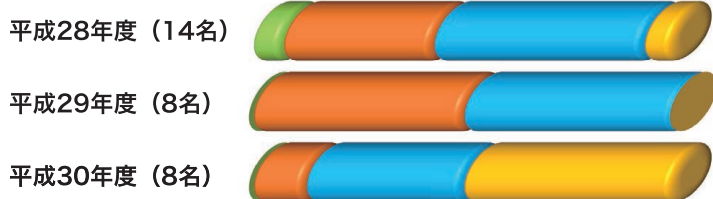
半数が大学院修士課程に、主に保健学専攻前期課程をはじめとする東北大学大学院医学系研究科に進学しています。卒業研究期間と併せて3年弱の期間で、研究者の視点で臨床現場の問題を解決できる能力を高めていきます。図下段には、保健学専攻前期課程卒業生の過去3年間の進路状況を示していますが、修士学位取得後は、臨床検査技師のみならず、製薬会社や医療機器会社をはじめとするメディカル専門職を選択する学生が増えてきています。また、博士後期課程への進学を希望し、研究職や臨床検査技師養成校の教員を希望する学生も少数ですが増えてきました。つまり、学士取得後、国家資格取得後に大学院の課程を経ることで、医学知識を活かせる専門職としての進路が拡大しているといえます。

国家資格を取得することは決して楽ではないことは周知ですが、資格取得は経由地であってゴールではありません。4年間の学生生活を満喫すると共に、個々の将来をしっかりと見据えて、自分が歩む道の先にある高い理想に向かって邁進していただきたいと思います。

保健学科検査技術科学専攻 卒業生の進路



保健学専攻前期課程検査技術科学コース 卒業生の進路



東北大学医学祭のご案内

東北大学医学祭実行委員長 東北大学医学部医学科 5 年

阿久津 諒



学生後援会の会員の皆さま、いつも学生の活動へのご支援・ご協力をいただきましてありがとうございます。私は「第24回東北大学医学祭」で実行委員長を務めております、東北大学医学部5年の阿久津 諒と申します。

「東北大学医学祭」は、医学部の学生を中心に運営され、「医学・医療」に着目した企画を特徴とする学園祭です。3年に1度の開催でありながら、これまで計23回を数えて来た歴史をもち、今年10月には第24回東北大学医学祭を開催する予定です。

前回の会報と合わせてお送りいたしました振込用紙を通じて、多くの皆さまから暖かいご寄付を頂戴いたしました。この場を借りて御礼を申し上げます。

今回の医学祭のテーマは「医療が結ぶ地域の輪」です。これは医学祭が、来場者と東北大学・学生を輪のように結ぶ交流の場となって欲しいという私たちの願いを込めたものです。また、来場者が医学・医療に触れ、自身の

健康や最新の医療について関心を深める場を提供することも私たちの目標の1つです。具体的には様々な話題に関する講演会を用意し、医学に関する知識を深める機会を提供しようと考えています。13日には本学細胞組織学分野の出澤 真理教授に、最新の研究につ



いてお話をいただく予定です。また小さな子供たちにはぬいぐるみを用いた診療体験企画「ぬいぐるみ病院」を、将来の進路を考える中・高校生には手術トレーニング機器の操作体験などを通じて、医師を含めた医療スタッフの仕事についての理解を深めてもらおうと準備しています。さらに医学部学生の日々の学習や部活動などの様子をご紹介します企画もありますので、保護者の皆さまにもお楽しみいただけたと思います。

また、既にお知らせをお送りしました通り、医学祭2日目にあたる10月14日(月・祝)には、保護者の皆さまを対象にした「医学部懇談会(保護者会)」を同時開催いたします。ぜひこちらにもご出席いただき、お帰り際には医学祭企画もご覧いただければ幸いです。(保護者会に関する詳細は医学部教務課からの案内をご確認ください。)

10月の医学祭開催に向けて、精一杯頑張っておりまうので、当日はぜひご家族皆さままでお越しいただければと思います。お待ちしております！

●第24回東北大学医学祭

2019年10月13日(日)、14日(月・祝)

10:00 ~ 17:00 (2日目は16:00終了)

東北大学星陵キャンパスにて

お問合せ: TohokuMedFes@proj.med.tohoku.ac.jp

活動の近況はFacebook, Twitterで公開中! @TohokuMedFesをぜひフォローしてください!



第9回 医学部医学科白衣式報告書

医学部医学科長 石井 直人

平成31年2月18日（月）、第9回医学部医学科白衣式が医学部開設百周年記念ホール（星陵オーデトリウム）で開催されました。

五十嵐医学部長を初め、教授、教育担当主任が列席の上、来賓として東北大学病院長、看護部長、診療技術部長、医学部学生後援会長をお招きし、新5年次学生保護者にも多数参観していただきました。また1年次学生も参観し、目指すべき将来像を肌で感じてもらうことができました。



白衣式では、医学部長より新5年次学生代表へ大学のロゴマーク入りの白衣が授与され、次いで Student

Doctor 認定証および病院カードが授与されました。続いて各教授より新5年生全員に白衣が授与されました。

学生代表からは、医師を目指す者としての責任と臨床実習に向けた心構えについて決意表明がなされました。

今年度も荘厳な雰囲気の中、臨床実習開始の節目としてふさわしい晴れやかな式典となりました。

最後に関係者を代表して、医学部学生後援会からのご援助に心より感謝申し上げます。



看護学専攻3年生のウェアセレモニーが開催されました

7月18日（木）に医学部保健学科 看護学専攻3年生のウェアセレモニーを行いました。

八重樫伸生医学部長と大森純子保健学科長、鈴木由美看護部長からの激励の挨拶の後、大森純子保健学科長か

ら、これから臨床実習へと進む学生一人一人に、東北大学医学部のロゴマーク記念バッジが授与され、最後に代表学生の押切さんが、力強く決意表明を行いました。



医学部保健学科謝恩会の報告

平成 30 年度医学部保健学科謝恩会 幹事代表 西山 真美

去る平成 31 年 3 月 27 日（水）に東北大学学位授与式が仙台市体育館にて行われ、その後の、夕刻 7 時より平成 30 年度東北大学医学部保健学科謝恩会をホテルメトロポリタン仙台にて行いました。

当日は 4 年間で世話になった先生方や実習をさせていただいた病院や施設の方々など、大勢の皆様にご出席いただいたことに心より感謝申し上げます。また、この会を開催するにあたり、東北大学医学部後援会様をはじめとする様々な方々にご援助をいただきましたことを厚くお礼申し上げます。ご支援により、出席された方の多くから楽しかったというお言葉を頂戴することができました。

序盤は、医学部長の五十嵐和彦先生、保健学科長の菅原明先生よりご祝辞と乾杯の音頭を賜り、謝恩会がはじまりました。保健学科三専攻の学生は、講義や実習、卒業研究などさまざまな場面でお世話になった先生方や施設の方々に感謝の気持ちを伝えたり、思い出話に花を咲かせたりし、改めて感謝の気持ちを抱いておりました。

また、ビンゴ大会も行われ、会場は大変盛り上がり、楽しんでいただけたように見受けられました。そして最後にこれまでお世話になった先生方に花束贈呈を行い、これまでの感謝の気持ちを伝えることができました。

最後になりましたが、このような素晴らしい会を開催できたことをとてもうれしく思います。多くの卒業生が参加し、4 年間お世話になった先生方への感謝を伝えることができました。また、4 年間共に過ごした同級生達と最後に交流する良い機会ともなりました。今後はそれぞれの道に進みますが、東北大学で学んだことを忘れず、また感謝の気持ちを胸に、日々精進していきたいと思います。

快くご協力いただきました医学部後援会様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



医学部医学科謝恩会のご報告

平成 30 年度医学科謝恩会実行委員長 小池 大吾

平成 31 年 3 月 27 日（水）に、平成 30 年度医学部医学科卒業生は教授をはじめとする大先生・職員、家族といった多くの皆様の祝福を受け、晴れて東北大学を卒業いたしました。卒業式の後、江陽グランドホテルにて謝恩会を開催させていただき、お世話になりました先生方への感謝を形にする機会といたしました。



会の冒頭では、学位授与式に続き五十嵐和彦医学部長からお言葉を頂戴し、伊藤貞嘉元東北大学研究理事の乾杯のご発声で会が始まりました。会の中ほどでは、島岡祐典・瀬戸川拓・森健太郎・川名友里ら 4 名によるピアノの連弾演奏の披露があり、会場は大いに盛り上がりました。また、今回退官される堀井明先生、木村芳孝先生からもお言葉頂戴し、乾杯の際にお言葉をいただいていた伊藤貞嘉先生からも再度お祝いのお言葉をいただきました。



先生方のお言葉は、我々卒業生との思い出から先生方のご経験など多岐にわたり、その 1 つ 1 つが胸に響くものでありました。大学卒業と国家試験合格という人生の一区切りを迎えたのだということを深く実感しました。一世代も二世代も年のはなれた先生方ですが、時に優しく時に厳しく、とても熱心にご指導いただき感謝の想いでいっぱいです。

謝恩会は、八重樫病院長からの激励のお言葉と、「伊達の一本締め」にて閉会といたしました。4 月からは全国各地に飛び立ち、医師としての一歩を踏み出します。国の未来を見据え、世界の礎となりうる存在になるべく研鑽に励む所存です。

最後に、今回謝恩会をはじめ、在学期間の生活を厚くご支援いただきました東北大学医学部学生後援会様に、この場を借りて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



医学部学生後援会(PTA)主催の入学記念祝賀会を開催いたしました。



阿部 PTA 会長

4月4日(木)午前中は、東北大学全体の入学式が行われ、午後に医学部学生後援会(PTA)主催の「入学記念祝賀会」が仙台市青葉区の「江陽グランドホテル」で本年4月に入学された新入生とその保護者の皆様を対象といたしま

して開催いたしました。

当日は、天候に恵まれ、約550名の参加者により大盛況の下で実施することができました。

本年度は、最初に医学部と保健学科共通する内容を合同で説明後、医学部と保健学科に会場をわけ、各学科の紹介、各学科教授によるキャリアパス等の説明後、各専攻ごとの懇話会となりました。

式の最初に、八重樫医学部長からの挨拶の後、次いで阿部高明学生後援会(PTA)会長からの挨拶がありました。

その後、医学祭実行委員会委員長から10月13、14日開催の医学祭のプレゼンさらに、学生会から今後の学生生活のご説明をお話いただきました。



合同説明会の最後に参加者全員による学生歌(青葉もゆるこのみちのくに)を合唱いたしました。

初対面の新入生同志・保護者・大学関係者・在学生との顔合わせもあり、大好評の下で、楽しい歓談・懇親の会を過ごされ、交流ができたように思われます。

また、ご参加いただきました皆様から、温かな言葉をいただくことができ、好評を得た学生後援会の事業ではないかと思っております。

今後とも、会員の皆様の温かい御支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。 後援会事務局(PTA)

平成31年度医学部新入生オリエンテーションを開催しました

医学部医学科長 石井 直人

医学部保健学科長 大森 純子

4月5日(木)に医学部新入生オリエンテーションを実施いたしました。

○医学科では、八重樫医学部長の挨拶の後、教育課程や学生生活等についての説明を行い、昼食時には、アドバイザー教授と食事を摂りながら懇談しました。新入生を4～5名の小グループに分け、アドバイザー教授の研究室で、自己紹介や医学部生活での抱負などを和やかな雰囲気ですらいました。

午後からは小児感染症・B型肝炎抗原抗体検査のための採血、学生歌の歌唱指導、新入生クラス写真撮影などを実施しました。最後に、在校生によるサークル紹介を行い、教員・在校生全体で新入生を迎え入れることができました。



○保健学科では、看護学専攻71名、放射線技術科学専攻38名、検査技術科学専攻39名の新入学者を迎え、八重樫学部長の挨拶から始まりました。4年間の卒業要件と単位取得方法、心身の健康管理や課外活動など学生生活全般に関するオリエンテーションを全体で行い、さらに詳しい専攻ごとのガイダンスも行いました。

昼食懇談会では、新入生とチューター教員で春の彩の御弁当をいただきながら、新生活の期待や不安、将来の夢など語りました。卒業まで、勉学のみならず、様々な面で相談にのってくれるのがチューター教員です。初めは緊張した面持ちの新入生も同級生や教員と徐々に打ち解け、順調に保健学科での第一歩を踏み出せたようです。午後は、情報セキュリティ講習会、クラス写真撮影、感染症抗原抗体検査の採血と盛りだくさんの一日でした。

例年、医学部学生後援会から昼食代等の必要経費のご援助をいただき、本当にありがとうございます。お陰様をもちまして有意義な新入生オリエンテーションを実施することができました。

東北大学医学部懇談会（保護者会）開催のご案内

日頃、後援会活動につきましては深いご理解とご協力をいただき心から感謝いたしております。

後援会では、3年ごとに開催される「東北大学医学祭」の開催日にあわせまして、第二回目となります東北大学医学部懇談会（保護者会）を開催いたします。



大学について詳しく知ることができる機会であるのと同時に、学生の生活、学習環境の確認、そして先生と保護者、また、保護者同士が交

流いただける絶好の行事です。

さらに講演、学科・専攻別懇談会など、充実した内容をご用意しております。

ぜひこの機会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

1. 日時 令和元年10月14日（月） 10:00～12:00
2. 場所 東北大学医学部開設百周年記念ホール
（星陵オーデトリウム講堂）他
3. プログラム
10:00～10:42 学部長、医学部学生後援会長等挨拶、講演
10:50～12:00 学科（専攻）別説明会
※保護者会の参加案内につきましては別途教務課より送付しておりますので詳細ご確認ください。

未来医療への22世紀基金ご支援のお願い

東北大学大学院医学系研究科長 八重樫 伸生
医学部長

東北大学医学部・大学院医学系研究科では、2018年11月に「未来医療への22世紀基金」を設置いたしました。

この基金は既設の「東北大学医学部教育研究支援基金」を発展継承させて新たに東北大学特定基金に設置し、次の100年に向けて長期的な視野に立った教育・研究の展開と未来医療の構築を目指した様々な活動を推進していくために活用してまいります。

引き続き、皆さまからのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

税制上の 優遇措置

個人…東北大学へのご寄附は、税務署に所得税の確定申告をしていただくことにより、所得額の40%を上限とする寄附金額から2,000円を差し引いた額の所得控除を受けることが出来ます。また、お住まいの都道府県・市町村が条例で本学を寄附金税額控除の対象に指定している場合は、住民税の控除対象になります。詳細はお住まいの地域を管轄する税務署・各自治体にお問い合わせください。

法人・団体…東北大学へのご寄附は、法人税の申告の際に全額を損金に算入することができます。

【ご寄附の方法】

クレジットカード（VISA、MasterCard）・郵便振替・銀行振込をご利用いただけます。お手続きはWeb申込フォームからお願いします。

- ◆東北大学医学部 HP: <http://www.med.tohoku.ac.jp/>
- ◆東北大学基金 HP: <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kikin/>

【お問合せ先】 東北大学医学部・医学系研究科経理課財務係
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2番1号
TEL 022-717-8011 FAX 022-717-8021
E-mail med-kikin@med.tohoku.ac.jp

編集後記

医学部学生後援会は、会員の皆様、学生及び教職員の方々に支えられ、順調な活動ができましたことについて感謝申し上げます。

今春も、夢と希望に満ち溢れた新入生の皆様の入学について、心からお慶び申し上げ、入学後の学生生活に係る支援の一端を担わせていただければと思っております。

本学生後援会は、学生への支援・助成活動〔入学記念 祝賀会開催、新入生オリエンテーション及びオープンキャンパスへの助成、学生用図書の整備・充実、卒業謝恩会への助成、学生後援会会報の発行等々〕などに積極的に取り組み、その活動の様子を年2回発行の学生後援会会報により会員（保護者）の皆様方にお知らせしております。

また、学生、保護者そして本学部教職員との交流にも努めてまいりますので、さらなる御支援を賜りますようよろしくお願い

申し上げます。

後援会行事といたしまして10月14日（月・祝）の午前10時から保護者の皆様方との保護者懇談会を予定しております。

つきましては、ご多忙の中、誠に恐縮ですが万障お繰り合わせ頂き、ご出席下さいますようよろしくお願い申し上げます。

なお、開催通知は別途郵送させていただきます。

また、学生後援会の更なる発展と充実のために、会員の皆様からの御意見をお待ちしております。

御寄稿は、郵便又は電子メールでお願い申し上げます。

学生後援会事務局（PTA）



東北大学医学部学生後援会（PTA）事務局

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2-1
TEL: 022-717-7870 E-mail: med-koen@med.tohoku.ac.jp
<http://www.koen.med.tohoku.ac.jp/>